

## ITUAJより

## 編集後記

一般財団法人日本ITU協会は、2021年9月1日に創立50周年を迎えます。その50年を振り返るべく、歴史を辿っていくうちに知った、嬉しい驚きがありました。弊協会月刊誌「ITUジャーナル」は、その前身である「国際電気通信連合と日本」が、創立年である1971年に創刊されてから発行を重ね、1991年に名称を「ITUジャーナル」に変更、そして本号、2021年8月号は、通巻600号となるのです。600号を12か月で割ると確かに50年、数字上では非常にシンプルな事ながら、改めてその重さを実感しております。

その時代その時代の記録を雑誌として残せるのは貴重な事で、リアルタイムではタイムリーな話題の発信源、後から振り返ると、歴史の動きを知らせる媒体となります。皆さまが何をお知りになりたいのか、どんなテーマをお喜びいただけるのか、その積み重ねでたどり着いた600号、どうぞご精読下さい。

## ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら [https://www.ituaj.jp/?page\\_id=793](https://www.ituaj.jp/?page_id=793)

## 編集委員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	菅田 洋一	総務省 国際戦略局
〃	山口 大輔	総務省 国際戦略局
〃	石川 幸恵	総務省 国際戦略局
〃	棚田 祐司	総務省 総合通信基盤局
〃	中川 拓哉	国立研究開発法人情報通信研究機構
〃	荒木 則幸	日本電信電話株式会社
〃	中山 智美	KDDI株式会社
〃	福本 史郎	ソフトバンク株式会社
〃	熊丸 和宏	日本放送協会
〃	山口 淳郎	一般社団法人日本民間放送連盟
〃	菰田 正樹	通信電線線材協会
〃	中兼 晴香	パナソニック株式会社
〃	牧野 真也	三菱電機株式会社
〃	長谷川一知	富士通株式会社
〃	飯村 優子	ソニーグループ株式会社
〃	神保 光子	日本電気株式会社
〃	中平 佳裕	沖電気工業株式会社
〃	小川 健一	株式会社日立製作所
〃	吉野 絵美	一般社団法人情報通信技術委員会
〃	島田 淳一	一般社団法人電波産業会
顧問	齊藤 忠夫	一般社団法人ICT-ISAC
〃	橋本 明	株式会社NTTドコモ
〃	田中 良明	早稲田大学

## 編集委員より

## 在宅勤務と執務場所のルール

株式会社日立製作所

おがわ けんいち  
小川 健一



COVID-19対策として在宅勤務となってから、はや1年が経過し、在宅勤務の達人に向けて精進する中で、在宅勤務における執務場所のルールが気になってきました。

最近、在宅勤務の安定化に必要だと感じたのは、意識して「勤務ルール」と「執務場所のルール」の整合を取ることでした。

ここでの「勤務ルール」とは、朝、昼、夕の休憩時間規定や時間外勤務規定、休日規定などを指し、「執務場所のルール」とは、出社の場合、メンテナンス等の建物入館規制、共用設備の使用法、ごみの捨て方などをいいます。

出社していた頃は、この2つのルールは勤務先組織により整合が保たれていました。ところが在宅勤務では「執務場所のルール」は「家庭のルール」に置き換わることから、各自が個別に整合を取らなければならなくなりました。

課題になるのがこの「家庭のルール」で、私の場合は、2つの特徴がありました。

- 1) ルールが明文化されていないため、何がルールなのかやってみないと分からない
- 2) 子供（1歳、3歳）の動きが予測できないので、何がうまくいかやってみないと分からない

そこで、1年間の在宅勤務経験に基づいて、「勤務ルール」即ち時間を軸にして明文化したのが下記のルールです。

- ・朝8時半頃までは家庭を優先する
- ・昼休みは子供の相手をする
- ・夕刻18時頃から21時過ぎまでは家庭を優先する
- ・時間を問わず子供が在宅の場合は部屋の扉を閉める
- ・業務の都合でこれらのルールに沿えない時は、当日の朝までに家族に連絡をする

当初は昼休みや夕刻のルールを把握できず、問題も起こりましたが、今ではこれで規定されていない部分の自由を獲得し、深夜の電話会議でも安定して出席できるようになりました。

みなさんはどのようなルールをお持ちでしょうか。

## ITUジャーナル

Vol.51 No.8 2021年8月1日発行/毎月1回1日発行

発行人 山川 鉄郎

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 岸本淳一、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会